

2級 (c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
の	ほ	ひ	む	か	ま	お	と	お	あ	せん	に	い	び	じ	し	ち	と	し	さ	こ	そ	や	き	き	か	ど	そ	へ	し
ら	こ	ぎ	ね	ん	っ	お	む	れ	き	ん	よ	ふ	ょう	ょう	ゅう	ゅう	ん	ん	ん	う	う	き	き	い	き	う	わ	ん	せ
	ろ	が	あ	が	と	お	ら	お	ら	よう	じつ	ふ	そう	じゅ	げん	かく	よう	ん	せん	か	こう	きん	けん	けん	きん	き	う	い	い

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ウ	オ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
瓦	广	日	木	鼓	一	采	斤	口	艸

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ア	イ	オ	コ	ケ	意味

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
和	金	博	感	簡	墨	盛	拙	虎	行	書き取り
魂	城	覧	慨	単	客	衰	速	皮	脚	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
障	触	傾	鶏	旧	急	艦	官	薄	白
		斜	舎	姓	逝	艇	邸	情	状

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
妥	抄	親	紛	罷	穩	謙	催	慶	治
協	録	戚	糾	免	健	虚	眠	賀	癒

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
年	荒	頂	早	腰
貢	涼	戴	曉	痛

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
企	懐	萎	励	煩
て	こ	える	まし	わしい

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
常	用	審	穫	掃	誤
生	様	診	獲	搜	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
蜂	光	春	丸	賜	挟	誓	齒	虐	憂	恭	統	土	呪	涙	押	門	紺	融	秘
	陰	秋	裸				莖					壇	縛	腺	印	扉	青	資	奥

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
読み	み																													
さ	よ	ま	か	な	す	ゆ	い	や	は	て	さ	さん	あ	はい	さん	ぜん	つ	し	せい	こん	けん	あい	へい	ち	そ	か	あ	ま	や	
み	い	か	た	ま	で	う	や	わ	な	い	く	ん	ん	かん	か	じ	い	さ	やく	ぼ	ん	しゅう	よう	う	ぞ	ん	ん	す	ぼ	
だ		な	よ	ぐ		ず			は	げ	さん	どう	しょう	かん			と	く			う		う	う	と	かん	い			
れ		さ		さ					は	ん																				

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	ア	エ	イ	オ	ア	ウ

(三) 熟語の構成

(20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
言	之	齊	舛	巾	力	口	心	ノ	声

(二) 部首

(10)

1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ウ	イ	コ	エ	ア	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
為	令	厚	如	壁	俗	涯	亡	極	霧	書き取り

(四) 四字熟語

(30)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
墨	炭	搭	登	充	洪	罷	疲	隣	臨

(六) 同音・同訓異字

(20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
慶	永	匹	撲	忍	治	機	中	左	閉
賀	遠	敵	滅	耐	癒	敏	枢	遷	鎖

(五) 対義語・類義語

(20)

2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り
闘	一	受	塀	派	
志	貫	診		遣	

(50)

2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな
輝	悩	慌	恥	拙	
い	ま	てる	じる	く	

(10)

2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
洗	至	益	待	効	誤
染	指	疫	逮	興	正

(10)

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
趣	掃	詳	釣	素	緩	蛩	筒	彫	凡	療	溪	誇	消	婚	幻	粉	水	漆	湿
				肌			拔		人	養	谷	示	耗	姻	想	碎	槽	黒	布

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ふ	と	か	ふ	な	ふ	か	し	も	は	と	さ	か	さ	け	こ	ろ	せ	い	じ	せ	こ	ち	い	げ	あ	さ	か	ど	え
ぶ	つ	え	さ	ぐ	く	ね	ぼ	よ	た	う	い	く	く	び	う	う	き	し	ゃ	い	ふ	ん	っ	き	い	い	う	つ	ら
き		り					お	お		こ	ほう	ご	ぼう	よう	ろ	べつ	べつ	やく	こう	ん	ん	つう	れい	せつ	げん	こん	よう	ん	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ア	エ	ウ	オ	ウ	ア	エ	エ	オ	ア	ウ	オ	イ
揚	明	飽	刑	啓	憇	伴	盤	蛮	匠	晶	掌	起	既	岐

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
オ	カ	コ	ケ	ウ
廉	鮮	帆	奪	虚

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ	ア	ウ	ア	ウ	エ	ア	イ	エ	イ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ア	イ	エ	ウ	ア	エ	イ	イ
羽	十	行	走	車	隸	土	六	戸	口

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
横	漂	借	屈	双	具	秘	制	逮	獄

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
絶	危	憎	駆	埋
やし	ぶま	らしい	ける	める

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
鉄	無	滑	茶	断	失	当	四	免	笑
壁	根	脱	飯	行	望	代	分	許	止

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
待	総	障	妨	察	誤
退	創	消	防	殺	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
紅	騒	焦	潤	侍	潜	辛	冠	偶	祝	面	忌	追	炎	餓	興	派	密	承	募
								数	杯	識		跡	天	死	奮	遣	封	諾	集

(十) 書き取り (40) 2×20

4級 (c)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ふ	い	で	み	さ	さ	ほ	さ	ね	む	り	ら	じ	え	せ	ふ	か	か	す	ご	た	ど	つ	き	し	く	ね	こ	し	き
く	く	は	ね	び	け			あ	ら	ん	ん	ゅ	ん	ん	し	つ	と	ん	う	ん	じ	う	お	し	の	つ	ん	わ	き
								せ	さ	ん	かん	くり	こ	す	よく	やく	き	か	かい	せい	ゅう	れ	く	ぶ	う	き	わ	い	が
												よ																	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	ウ	ウ	イ	オ	ア	オ	イ	イ	ウ	ア	ア	エ	イ
踏	降	触	謡	容	溶	傍	忙	帽	塔	到	盗	彼	被	避

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
ケ	ク	オ	エ	ア
違	為	盤	鼓	販

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	オ	イ	エ	イ	ウ	ア	エ	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ア	エ	ア	エ	ウ	ウ	イ	エ
尤	夕	广	之	夕	羽	采	頁	戈	々

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
防	頭	援	改	蔵	却	則	停	専	満

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
縮	添	描	久	生
ま	え	い	しく	える

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
矛	範	今	用	態	事	存	創	疑	志

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
経	善	拝	理	解	誤
繼	全	配	離	開	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
頂	注	潮	淡	誉	翼	傾	両	急	爆	愛	汚	絶	連	遠	複	上	濃	先	導
		時					替	増	弾	称	名	妙	載	征	雑	旬	密	輩	入

(十) 書き取り (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
わ	お	しり	よ	さん	すん	した	かじゅ	かん	も	あ	えん	うち	よう	も	さ	じ	ふ	げ	な
れ	さ	り		ん	ぜん	た	えん	しゅう	し	や	ん	わけ	ちゅう		ば	こ	せん	み	き

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
6	4	12	9	10	7	8	5	10	6

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ケ	え	ア	い	コ	か	才	け	力	こ

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ア	ウ	ウ	ア	ウ	エ	イ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
染まる	垂れる	難しい	映る	認める

(四) 送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
郷	担	著	域	亡	就	縮	段	疑	閉

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
延	異	専	割	存	落	障	暖	座	宙

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
防	棒	潮	塩	典	展	巖	源	察	冊

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	ウ	イ	エ	ア	ウ	イ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
キ	イ	オ	ウ	カ
ア	コ	ク	ケ	エ

(八) 熟語作り記号 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
敵	捨	権	包	傷	巻	庁	危	穀	胸	補	俳	届	宣	将	乱	発	系	朗	窓
		利	装			舎		物			句		伝	来		揮		読	辺

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級

(c)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
の	ぶ	き	げん	よ	こう	きゅう	ひ	ない	どう	あ	せい	こ	じゅ	ひ	に	て	お	い	は
う	ん		いん		うせ	うゆう	き	よう	しょう		きん	ろ	ぎ	た	く	い	が	き	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
力	言	キ	頁	才	口	イ	广	コ	卩

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

5	4	3	2	1
構	営	慣	易	示
える	む	れる	しく	す

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	イ	ウ	ア	ウ	イ	ウ	ア	エ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
11	6	5	3	8	6	14	10	12	9

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
賛	保	版	任	素	現	復	団	精	増

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
象	経	均	防	罪	弁	災	粉	格	非

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
師	飼	指	関	幹	坂	逆	液	益

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	ア	ウ	イ	エ	ア	ウ	ア

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
オ	イ	シ	キ	ケ	ウ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
余	過	留	接	応	仏	暴	銀	耕	混	燃	知	適	比	伝	夢	綿	準	似	限
		学	近		様	力	河		雑		識			統		備			

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級

(c)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	く ろ う	つ	れ ん じ つ	う し な	し ゅ ぎ い	ま と	べ ん り	ち	と	は た ら	さ	と ほ	き ゅう し よ く	し か い	あ ん が い	き ろ く	じ て ん	む	か

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
イ	ウ	イ	ア	イ	ウ	ア	イ	ア	ウ	む	す	け つ き よ く	お び	い っ た い	こ の	こ う て ん	か	け っ せ き	う	と く さ ん ひ ん

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10 (二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
望	続	敗	低	陸	ア	イ	ア	ア	イ	ア	イ	イ	ア	イ	総画数					何画目				
															10	8	11	7	10	3	4	2	7	6

(六) 対義語(一字) (10) 2×5 (五) 画数・訓読み(記号) (20) 2×10 (四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ				イ				ア				7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	東 ね る	浅 い	争 う	試 み る	治 ま る	量 る	伝 わ る		

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10 (七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一		8	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	貨	加	観	管	節	説	戦	選

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10 (九) 同じ読みの漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
必	候	差	松	牧	固	静	害	折	焼	類	置	徳	議	種	倉	径	位	求	昨

(十一) 漢字 (40) 2×20

漢検

2025年度 第1回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

検定日 2025年6月28日

（社）日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 木の葉の緑が日ごとにくくなる。
2 軽くつけたボールが遠くまでとんだ。
3 来週の予定を手帳でたしかめる。
4 道路にできた水たまりをどぶこす。
5 海外に出かける父を見送る。
6 すもう大会に出場を申しこむ。
7 学級の文集に詩をのせる。
8 三けたの数のたし算を勉強した。
9 使った筆の先を水であらう。
10 おやつ時間にココアを飲んだ。
11 自転車のタイヤに空気を入れる。
12 平たい皿にサラダをもりつける。
13 川の岸へておべんとうを食べた。
14 てんぼう台から深い谷を見下ろす。
15 文章の内ようを正しく読み取る。
16 図書の係が学級文庫の本をかし出す。
17 寺で時代げきの宿題をした。
18 夕食後に算数の宿題をした。
19 身の回りの物の重さをはかる。
20 港の魚市場で新鮮な魚を買う。

漢階業調童
緑岸投旅列
(12) (7) (11) (9) (6)
(14) (8) (7) (10) (6)

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

はつがしら... 発売・登校
(ア) (イ) (エ)
(心) (戸)
悪者・急ぐ
犬小屋・薬局
(20) 2X10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの読みのことばにしなさい。

止まる (進)む
部分 (全)体
かた方 (両)方
暑い (寒)い
はじめ (終)わり

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

20 2X10

町の図書(館)で昔話の本をかりる。
(遊)園地で一日楽しくすごした。
母の病気がなあって(安)心した。
王子の役のせりふを(暗)記した。
(次)回の大会は八月に行われる。
(食)の後の皿あらいをてつた。
三台のボンブ車が(消)火にあたった。
(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字をのくりがな(ひらがな)で□の中に書きなさい。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

10 1X10

明日から早く起きようど決心する。
学級の「生活のめあて」を決める。
図かんで貝やヒトデの化石を見た。
弟がお化けの絵本を読んでいる。
先生が黒板に計算問題を書く。
まな板の上できゅうりを切る。
外国船が汽笛を鳴らして出港した。
姉は口笛をふくのが上手だ。
ろう下を走らないよう注意された。
温かいお茶を水とうに注ぐ。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

10 2X20

朝早く、小鳥が家の庭で実を食べていた。
年の夏にはじめて海で泳いだ。
新しい住所を聞く。
引っこしをする友だちに洋服をクリーニングに出したらよこれが落ちてきれいになった。
なえを植える。
世間地図を見て太平洋の広さにおどろいた。
旅先で家族そろって写真真をとった。
神社の方から祭りのおはやしが聞こえる。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

【不許複製】

漢検

2025年度
第1回 日本漢字能力検定

ほんかんじのうりよくけんてい
標準解答(こたえ)

ひょうじゆんかいとう
検定日 2025年6月28日

(公社) 日本漢字能力検定協会

2025年6月28日

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の漢字の
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 草原を二頭の馬がならんで走っている。
- 2 大工さんが、はしをつかつかって高いやねの上のぼる。
- 3 休みの日に、家ぞくみんなてえい画を見に行つた。
- 4 スーパーの野さい売り場てトマトを買つた。
- 5 弟はまだ字が読めないけれど、楽しそうに絵本を見ている。
- 6 海べでひろつた貝がらにあなをあげ、糸を通して首かざりを作る。
- 7 昼休みに、となりの組の友だちにさそわれておにごっこをした。

(二) つぎの漢字のふたひらなを漢字の漢字のよみがなを— さんの右にかきなさい。

台	羽	語	妹
2	3	7	5
2	3	7	5
答	門	道	線
12	8	12	15
12	8	12	15
茶	線	道	妹
9	15	12	8
9	15	12	8

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字のよみがなを— さんの右にかきなさい。

- 校内に音楽がながれる。
- 内がわからドアのかぎをかけた。
- 犬をつれて、さん歩する。
- ろう下をしずかに歩く。
- すきな歌手をテレビで見た。
- 大きな声を出して歌う。
- うんどう会で玉入れをした。
- えきて先生とばったり会つた。
- きのうの夕食はカレーだった。
- おやつにケーキを食べた。

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で、ほくのほんごうに○をつけて下さい。

親どり	水りよく	まるい	ためいけ	り科室	用じん
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
親鳥	水力	丸い	ため地	理科室	用心
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
2	2	2	2	2	2
2	2	2	2	2	2
2	2	2	2	2	2

(八) つぎの漢字の漢字を— さんの右にかきなさい。

夜	白	月	肉	雨
朝	黒	星	魚	風
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9
10	10	10	10	10
11	11	11	11	11
12	12	12	12	12
13	13	13	13	13
14	14	14	14	14
15	15	15	15	15
16	16	16	16	16
17	17	17	17	17
18	18	18	18	18
19	19	19	19	19
20	20	20	20	20
21	21	21	21	21
22	22	22	22	22
23	23	23	23	23
24	24	24	24	24
25	25	25	25	25
26	26	26	26	26
27	27	27	27	27
28	28	28	28	28
29	29	29	29	29
30	30	30	30	30
31	31	31	31	31
32	32	32	32	32
33	33	33	33	33
34	34	34	34	34
35	35	35	35	35
36	36	36	36	36
37	37	37	37	37
38	38	38	38	38
39	39	39	39	39
40	40	40	40	40
41	41	41	41	41
42	42	42	42	42
43	43	43	43	43
44	44	44	44	44
45	45	45	45	45
46	46	46	46	46
47	47	47	47	47
48	48	48	48	48
49	49	49	49	49
50	50	50	50	50

- 4 お姉さんが作ってくれた人形に名前をつけた。
- 5 公園のすみに黄色の花がさいている。
- 6 新しくならつた漢字をノートに何回も書いておぼえた。
- 7 夕方、父から電話があつた。帰りが少したつた。
- 8 毎年、春になるとつばめが南の国から日本にやってくる。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

1 名まえをよばれたので
げん気よくへんじをした。

2 右の手の中ゆびが
いたくて字がかけない。

3 ライオンの赤ちゃんは
まるで子ねこのようだ。

4 車にのってとなり町へ
かいものに浮かける。

5 空がきゆうにくらくく
なって、大つぶの

雨がふってきた。

赤 5
金 3
糸 2
学 3
七 1
正 4

車 7
雨 8
百 6
森 12
虫 6
五 4

2 つぎの かん字の ふといところは
なんばんに かきますか。○の
なかに すう字を かきなさい。

糸で つないだ。

貝がらを ハニ、

7 うみべで ひろった 白い

6 草はらて 小さな 虫を

三びき つかまえた。

3 つぎの ぶんを よんで、— せんのかん字の
よみがなを — せんのみきにかきなさい。

音がくにあわせてあるく。

かみなりの音がきこえる。

金よう日ははいしやにいく。

みせのレジで お金をはらう。

やきゅうのせん手になりたい。

ともだちに手がみをかいた。

五人でかくれんぼをした。

まつりに人があつまる。

— うらへつづく —

4 つぎの ことばの よみがなを だしたい
ほうの ばんごうに ○をつけなさい。

1 百まい ① ひやくまい
2 ひやくまい

2 女子 ① ぢよし
② じよし

3 先生 ① せんせん
② せんせい

4 日本 ① にっぽん
② につぽん

5 下校 ① げこう
② げごう

5 竹かご... たげかご
(れい ふじ山... ふじさん)

十円... じゅうえん

上る... のぼる

入り口... いりぐち

空中... くうちゅう

6 つぎの □の なかに かん字を かきなさい。

火... 水 ねこ... 犬

女... 男 うみ... 川

空... 天 きく... 見る

え... 文 おそい... 早い

7 つぎの ぶんを よんで、□の なかに
かん字を かきなさい。

1 大きいシャボン玉が

2 ひる 四つもできた。

3 人とおにごっこをした。

4 王さまのうしろに

5 けらいが立っている。

4 うつくしい夕日

とおくの山に

ゆっくりしずんでいく。

5 村の田んぼのそばに

6 二じかん目のずこうで

7 林へいったとき、

8 ねん土でつくった。

9 耳の大きなぞうを

10 足くびをねんぎした。

11 石につまずいて左の

12 青い花がたくさん

— おわり —

10級 C

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(不許複製)